园

に開票を開始 荒井のお乳 電話龍山七三二 電本局一〇〇四 日英交渉を否定ロイテル通信社

選擧區二百七十六名が

既に判明の

おいて一齋に開始された、一一温、徳島二區、熊本二區、座自總選舉の開票は一日午前八時

大分

開票の結

木

日 開 開 票

政府の所信を明示

るべく燃えら熱源を抱いて削

間の正しい認識を中央

惜くも敗

二日聲明を發表せ

富山

京都府 區 定型图

北端部(政元)

制するか否かは問題でなく、要は制するか否かは問題でなく、要は

六割三分一厘の三崎町を初め甚しい不成績 一省すべきこの結果

回は春暖の候に裏まれたにもからず、かくる不成識を見たこの縄選舉が厳愍の候意大阪の担に投票が行はれたのに比し合 から見て整理学が高いであらうことは登場されてゐた所であから見て整理学が高いであらうことは登場されてゐた所であり、國民の熱意既如より期回乃至一割五分の集極学が加である、國民の熱意既如より期回 市で近剛六分七里といる未督育の不成額振りである。その他市で近剛六分七里といる未督育の不成額振りである。その他 異常の不成群撮りである、この中最も悪敵学が高いのは布配

整態房止にも描らす各所において大量物能服を見るに至った味を以て見られてゐたが、俄然經過のない國民調節は撤還の

今回は有館者総数六十三萬九千三百四十一名、その中投

小子に至った、斯くて投票に綴の如何は腕々の思地から興

当民に呼びかけ、資明政治が以前政治が国民の認識を関ふべ

行はれたが、密初より一

朴春琴氏僧選す

上部然と即く一大意識が第一曲「海道探定、一同は小中に東京支配特置」帝國経派の生命」となり、結局動脈で、

微力ながら働かせて頂く と、朴春琴氏は語る

から御眺御用取次になった、

ロい嘘をかへしてゐた。 強太郎はいたので、 それがために往くところであつたい。 それがために往くところであつたい。 おい 膜つぼい夕陽の中に、 誰が

買つて決して後悔はしません。 是非すぐ本屋へ行つて下さい。 を基本に買けない方は、 ません。未だ買けない方は、 はない方は、 を見へた増刊は當分出

小倉服の主管

何時の間にか

は配蔵を立闘口へやり、自分は左

あつた。頭太郎

削減は小館の

菊池寬

別編輯

大短雄の柴折戸

臨時大增刊 特價六十五錢

遺物

但えた路で、

る魔太郎はそ

九郎であつた。

してをりまし

東京市豊町島内幸町 文本書秋 計録

運動は赤化運動への大局壁で

合 そ 中東 國昭 社政 民 の 方 同 和 大衆 政 計 他 立 會 盟 會 黨 別

中貢太

中の方でも皆はないわけにゆかり 本格の行列で登城したからには老 からと 云ふ至 ので、それが 浮浪を取締

士事集の命がくだつた。そこで、極无な就言であるから、主張に浪

勢郎

三。甲州の原心で甲斐の趙天と云手した。麓見新、近隣の、土方龍 などと手を分つて浪士の緊集に着流川は同志石坂周造、他田徳太郎

元 一部代のある浪士に繋きつて来なか に 上やうな都が寒まつて来なか、清 取補にして、敗めて浪士を鬱集され、山岡鵬太郎、松岡英の二人を はじめ松平主税など身を引き、器 った。そこで、問題になって補用 析では蝦夷性左衛門を浪人取扱ひ 起置

西田 都平(昆町) 志被清太郎(政邦) 水本主一郎(政元)

、禁刑すると は、文久三年

一部開票

1

近日へ配いす 新川を歌り

節組に交謝を持 などとも眺いと 語役心形をし 部の銀州と語 第一派の新開 におうへ通びしたので、二

天地玄黃

寒治氏は、「交戦オリンピックだ」と鑑賞。然にはかりが、すらりと三十寒傷。 古膳傷性、財作、抗作、作者が驚楽を聞けた 見て下さい 面白さを知つて下さい。 讃んで内容の素晴しい

小思証がられてゐます。 の大阪で比の安値! たの本の厚さ て出来るかと玄人間に 3

!!すで得ひ買に當本

!!い安はれて

切讀部全 !!戴滿物讀い白面他其 11取消物資い日本他其

でけだ説小 ・篇餘十三

9

+

火花散る熱戦展開

上问武道天命

點款合(下)劍道同上 經奈(中)柔道個人高

人弓近に設判所制武徳間道場に 高點試台で一層の精彩を取った部)も新に加はりいづれも個人 【寫眞說明】 布斡所の

一般が同の解散協分に併行し學 かけるひとのみも歌励に對 墨務局の方針

九時から京城光化門通り京談資料 回全部警察官乗馬大會は一日午前 海、咸南、至北、平北その他全部 選手は京後匿を中心に獲得局、 **年助十時半ごろひょつこり職を出** 了まで腹を切れてしまつた、用垣 演覧の拍手、とうくく中間の部長 し、蹄の響きや砂塊りに若き目の 連貫の時所越等の鮮やかな供配 合馬術の競技のほかに馬曳馬術 からの活者揃ひで緊急が長的最の があつたが、馬の好きな南部情が 馬院馬場で開かれた。原砂飛越・綜 こといも思い出してニューへと大

の同歌歌に駆する一切の歌節堂、一緒することとなった

歌鏡所を続すの思める所は」と図。の方針を決定、「兩日中に統令を、總督ニ行)歌鏡所を続すの思める所は」と図。の方針を決定、「兩日中に統令を、總督ニ行)の職は次の通り(長属は開覧の常

白米詐欺 世際競

完三一二 K·T·

第田荷造 (船鼓管) 二一型六

干湖湖 仁川の謝時

当り東方主電

八日入城 南北西洋岛の田南審査員 第十六同部設証

意感釜氏を 選じて ゆするた めに一の遊取を新消散或に伝統した――、城紀著7のぞみ・で入城するとなつてみる河域重素學校を樂び一飜を作き興に一日船を以つて左記 氏に來る八日午後三時二十人分息 きに鮮砂規則を収めその機械に大

観役で鳴 らした金野姓夫 真長者の作権収三の三金装御氏を 参考人として宮原高原主任が単情 を贈取してゐる、取調べの過程に 開輸氏、同夜の出資者である五百

列車は各列車とも一日五、六階億

軍部の評定

自日したが被撃制は称八百國にの国思ひ込みが門に稼ぎ廻つたこと

拳脳世界部を開いて順起として半

一躍み出したのを手始めに前後約十一て関金製生死に漢やかた詩些を残

方に侵入洋風の上着から州六風を 九日回遊町六二の二三四金永三氏 七届こと林仲殿でごで去る三月十一代ると上往一里町三八九林城語方

展行難域の際近局への申込みは

下の三倍にのほる新記録で約六 機四萬人にのぼり、鮮遊匹近

能力を健師して帰窓の真金を期す

近年代を結構はし同様の全

第世上版では月下明版中の整整部

各道に指令

七日に開く

観光客の

か一旦行局長知の関係測長が列間 七日午後五時から師職長官職で川 長師設に出席の全義務部長を指律

附於以下當院至節出版、本的

懐を狙ふ

銀行の、映楽、映楽観像について「整備局に五月一日前を以つて同数。が石に取て三葉整備局長は該話のして8基頭を開鑿、国度等傷、樹一宮島の籍『線正度分に観響し本徒』近様総部にそれた「指令を纏した

官員の結心競正場分に順勝し本版、道源秘部にそれり、指令を鑑したへひとのみちゃ数勝に對する中央、概を解散せしむる方針を決定、各

いひとのみち」の解散

旅館荒し顔々

押しかけ各族館や商店館を服はし化の京城を目がけ観光客が置せと

に鉄ひ底部その他を荒し廻る、 一あるがこの観光客を目留てに別

問犯人が紹行し投合者であり

遊するので本町署では一日府内近一日平均恣難城が十四五仲に

陸大ス 學試験

み、潤ひのある朝鮮の生活 温波と情熱の息吹を注ぎ込

時の人情に風物に一時の

\産撃をあが

文化運動の指揮者的三十名 が採まり、本府から国永里 初同長:金山所教育郡長 聚

民族、海路、建築、ニュ・

態を作つで行からではな

野文藝師を組織し着々と作 旨に対同、提唱者だけで朝 京水本府里特局長も行の主 る角度の人々から提唱され

して出席し、臨大なる曹峰山、林南県正等が重要投と

つて、関ひと誘題に富む半 ス等の各種前部門を受け持

、臨大なる要解

五日偕行社で

日から五日間間山路行山で

服を思たといはれる金属の氏を昭 き同年中三所に取りとのずりに行と金田優は金に組るとのずりに行 和八年春頃から知つた金井俊夫こ ローズアップされるはずである。 つれて後の国際情報別の全別かり 北鮮方面の土地で一蹶五百半回の

品、大連に地げて常四島で随る前 り昭和北年五月には前衛を拒続す 金基徳氏の自宅に押しかけ窓を 約五千園 をなそのほに形

近へて昭和十年三月中旬四川門北 六日から本府後総景脈宮内衛弘に が続いれて数と門、数を他接して西 機して侵入、三百回を崩壊した 所を出て大連に姿を聴ましてる 門器に連捕され際役士月の形を 第十六回動館実施院理論は五月十 日上語突所界多年の襲見を存れ風 於て開催されるが本所要符局は半 丁日、鹿路町一丁日、水山町、

| 凡そ四百戸を発酵、一日午前二時 | で節を二日から六日まで五日間本|| 西町町の碓屋面り一帯をなめ徹し しこ来域のついでに同脳伯間人殿 鮮展評議員





泉形献上路の随着の光榮に沿 入つて以來特選三回、無鑑真力 批來再開で開催することになっ ら期待されてゐる(岩俣は脳田 同価伯は大正十四年份既に





店 京城府南大門通一丁目十四番地店 京城府南大門通一丁目十四番地 金拾圖五拾錢 城 銀

使用禁止

● 発育局際(一班) | 小棚を占()り「会か自戦心と兆に消え失き、 ● 教育局際(一班) | 小棚を占()り「会か自戦心と兆に消え失き、 ● 教育局) | 三型2本を武夫(京議、ゐるのでピックリ、値山城で犯 「八型」で指す。 | 4原田一郎(京徳) | 一型三5

り一会か自戦略と共に消え失せて を指すので一塁を踏んで除ると既の保力で行ってくれと監監験の家

地方は代金引換にて御叙述致しま配達致します

警部補に化け

取込詐欺を企

(平北) 一四點五十三輪松沢郎 へ持つて行つてくれと緊緊吸の家・「原館」 一四點五十三輪松沢郎 一大橋 (新衛局) 七點全性 *本郷公 (新衛局) 七點全性 *本郷公 (東衛局) 七點全性 *本郷公 (東衛局) 七點全性 *本郷公 (東衛門) 1 「一番」 1 「

町一五先まで白米一斗五升を配理 つ。一方へ廿五歳位の男が訪れ刺説

京議一九點六5森躊雎〈腹南〉

五百圓出せご

- 瓶の壁大であつた、午前中の | を拂ふから」といつて砂らうとす

韓二箇を役文して『仮は首仰の派』は低は殺すだ』とごまたすので同の利服の男が来てビール二本と継』と哲大門窓に作ると作の男は『質

は俺は飛びた」とごまかずので同

展界を続いている

10/

失業形年間出正去(ご)で自炊

二丁自二果物面供鑑山方へ卅龍辺。明きますから一緒に來る下さい』去る卅日夜九時半ごろ流域に源阿一るので主人が怪しみ『では弊解で去る卅日夜九時半ごろ流域に源阿一るので主人が怪しみ『では弊解で

質は失業の自炊青年

の山田縣湖岬だが明日役所で代金|客で磯重山及したところ玉川河一

の手で稼いであることが判り

郵第中 環に・

-ヒゼに前けか出お

企业

軍試合日程

京實軍對遠征

短刀で校長を脅迫

府内算能が三人三国域福業県核技金関係成方へ一目由半ごろ自占修を押入った六尺近 日書、漢商校長宅を襲うた 八尺ゆたかの巨大漢

中である、韓岡町は連手線の大漁

松重複ペトール

から西海岸第一の町となってあた

あた指摘とで配く近回に蝶の大塚 か今年は駅鎖少く町成か無風して

些の原間から観火、急報により消

の二八五類師画を顧図方二院八月午町十時四十二分京城上年逝

太平通の登火事

自轉車で足を折る

五分脈火、幸ひ百傷者はなかつた一 い名の活躍で大事に至らず同四十一

腐して散々な月に合った の下歌ぎとなつて右足を近 ががひつかけて駆は自分の

顕流に 齒痛

内接然は日下調で中

満目がけて

今月だけで六百團體四萬人

| 向田参詣が試底路として實行され | 職員にき総配の交換を行ふはずで

黑字鐵道の新記錄

受験者は大中財的計名である

行配置し取載べを開始した の現に突き立て『五百国祖で』と大學代かかりの恐咤。陳玄誠じてある属域角急報に認い巨大波が調告によってふるへる金属強氏の限の前で必渡り一尺の起力を扱いて投ば して配けつけた西人門署前等係に帰加郡部長、佐々木加郡もの四名が取押へ本著に連 同校の出資者金基徳氏を 何度もゆすつた男

別けで少平に似合は以家選を招け

日午後四時ごろ西四町町の遊 少年豪遊 盗んだ金で

これる不能の少平を連行政軍取調

東京とんがつ 日本

し数年的までは京成的位向に京城。監視のもとに佐藤和軍部長か記及。準徳 前科三記の覚みたる曲者で収集に をはじめ、一方面城間寒原代女命 こと企画後(ま)で母長五尺九寸、 のためだ、五百回出さなければ蛇

る(科異は金異像) で飛び出でも金田俊は異数して手 に最大、振聞の漫風に描いるが町 極太真尚知南流和二丁目春日恐大 あばれてみるのを

逃事されたもの 阿原田的 三十日午後十一時近 四百戶全燒

けふー三氏任命さる 川思一間的はこんと解脱器ではと

本師 語 森田製學所

るよに揮指の者人・ h名の生畢聖樂 第四樂章 --- アレグロ・ヴィヴァーチェ 第三樂章 --- アレグロ・ヴィヴァーチェット 第三樂章 --- アレグロウ・ファット 第二樂章 --- アレヴァー・スケルツア 價

神經痛

好樂家座右の資典とすべきもの 第八こそは眞にベートーヴェン を知る好個の樂曲である。これ

ドニフレータクピ















STATES OF STATES OF STATES

館入 意記す 外二 薦廣

黃海道鳳山郡各面有志一同 酒 + 儿

人 島井病 長 赤-^{赤一}院

市

會

名鎭

喆世

さながら、雨後の筍

咸南の立候補者七十五名

死もの狂ひの道議戦

廳は增貝職員收容難で

想的港灣都市完成

八口は四十萬目標で港灣も大改修 日から建治物の統制、政路線の完 心臓目を作子として適用されるこ -大釜山建設行進

の面教は敷地の面殻に對し十分七(へ)建造物(第瓦、石造木造)の高十建造及敷地収縮の制製(ィ)建築物の敷地は道路に遂すること(ロ)建築

館その他:切の亜条物は脳即として道知事の許可を関し小規模の建済場は除掘制則(革令)の一貫せる適用によつて組織され住宅、随店、工満、興行塾、成理に認識で同令の副形は朝館市猷地記載令(齜や)同胞行規則(科令)同胞行 一概のもとに力強い第一世を籍み出すことになったが同説地には超歌及鴻川漁戦の存舗に釧宇され明和四十年までには展現の超数四十萬数器を目標とする大部 が含まれてゐないが、これは二十四風を投ずる遊園改修によって市街地計量を 署長の許可によつて取締りの完盟を加する方針である の適用と相俟つて完成の別は軍律最高の指数都市が現出される大規模の遠大な

【釜山】廿九日午後十一時釜山樓一死監を解酌に附し犯人想在中

没行、機關于一名頁的

見込み、新雅から直ちに数数

保着宅で死亡した加売者は成芸者手書を加へたが同日午後九時昭加

したため被害者は人事不省に陥り

花の牡丹台で

が絶命するや要を解ましたので江

冷たい良人の仕打を悲觀

幸ひ一命は取止

特急に投石

成興支部も

異に永住し既は既然に既好する意 た、なほ郷川支部長はそのまる威機利も不能止回の教職費も撤去し 九日午前六時半、自脳部に解散し【成典】ひとのみを成興支部は廿

時まで希思者の聴窓に供すことと、劉ては先月廿四日から花原窓に公開し毎日午前八時から午後四、町の兄は選の要職物となり、高

俄に三百坪の新築

週した人の道奴徒の動向について 「海州」いよく解散の理能に選 全部解散 代日を集中してみたが確

質行委員ら知事を訪問して

善後對策を陳情

度を行し沙里が | 上に道内の同戦は金部脈 | 電性節用資によって歩る三月三

げとなつて即死したがは許不辞

上圓奪つて逃走

有婦人は府内新倉里大三張典里た結果等のに一命はとり止めた。

凄腕の少年

淋病と新薬

流行藥」

類を訪取する一人の少年を被害者 か使見し取押へて平별者に突き出

朝鮮加入が路辺で苦悶してあるの。用数秋申訪れを提出した

地容が認定、耐力解係順天

の攻虚で脱ふ吐力域の裏山で若い。名に對して廿八日成層類単宛に収に平進二十十九日午後七時軍記開、十五萬六百八十九年の地主九十八

小優である。 素人で淋漓を知るにれてはなられ。 一番注意すべきは

淋糸の取れる原

発用係の批が

解説のものやゴミの様なものが

大きない。

「推州」既報一般の郷と不能の壁

自發的解散

嬰兒殺しの

本國側の回答遅れ

部所の恐怖は帰消された……廿

七日大阪の亜制亜商館で武化

散々荒稼ぎ

中には一大學研究所内・一・二

査封城せられたる。

一般見質のもの一般を表示となる。

斷

然

經濟

めしが出來る

めし炊き具

②二等来で特等来の ②あしの炊き強え一脚五分 ②が以外代本炭一個

明明·胡鹃·

東部方に枚載の製品により、計画 一都安全なのは欧耐熱定、日本

養鷄及家畜飼料(鹽鹽)

露觸語河 澤浦精米所飼料部

公公公

北四

无正比。1.方に接る1.尺弧の在刀 mへと機ジの上級人機登上前躺し北崎緑柳の動画新門前1四〇层菱 瘤域が心器に急行は1.3衛に平高を北崎緑柳の動画新門前1四〇层菱 瘤域が心器に急行は1.3衛に下高を

醉つ拂ひ貨車

風暴男姿を晦ます 泥棒の疑ひで私刑

| 対の | 対して | 対し

工師長男面容也、こは隣家の会花

然の上二校に對し後繼者状だ者「〈諸嗣では日下和人院操中の問題に有別を有り無例を制費」の既さんが聞きつけた時は時月の鑑建する。故母上日々し「取し選起せんとする物音を野境の時別は既に終迦し会詞は「その他 悪生薬、インク難な

「シ里院」三十日午前 - 時信号 「シ里院」三十日午前 - 時信号

機關手負傷

、機關性脱級しばは一層も脱一町の城に連れ出し郷壁にして急打船線で構力をバス、待避線に一たとて二十九日午前十一時頃巨毛

大部隊者自即何君か数石し時間和一名に馬飛なく犯人戦場中智者の特急アカッキが周夜九時頃の原領す一枚を破壊したが幸に撃

マストの林―大同江スケッチ

の森本語の男(新)陸里の李健樹(は何れも能退の意を表明したので

から出馬し心勝を動してゐる新黎一

た金昌格、張陽和、金松熙の諸氏

馬によつて異ねて立鉄網を贈ざれ城から立鉄網したところ園氏の出

朴元綱氏も起つ

【海森】道では一の流転地は東部

瑞興郡下は

第によれば初州道に開発し、「大川」他部の鑑成を他所に関え、「戦とよれば初州道に開発し、大川」他部の鑑成を他所に関え、「戦を実践と攻在実践を攻行し、を推荐し難行と西田第三郎氏」とよれ、「大川」他部の鑑成を他所に関え、「戦を実践として李郎九年の地域にを推荐し難行と西田第三郎氏」とよれ、「よう」という。

| 新智力化しつくありとも限へられ | 国の高級所氏との戦に苦戦した苦

兀山は依然日和見

日州を以て總督の土地収用設定を 【威典】長徳江水覧は去る四月九

十日午後四週川近隣に立候前した 「沙里院」 日本代元初なること

が高います。 のでは、 ので

のが保汚巣で

温雅里。

肺病のそれの発

同信楽と安美は百倍、二百倍

あれば、上海路は一百六十円をするのである(五十倍線)
の「ホルモン」関も、一円五十線
から、高いのになると同じ」を
ので千六百円もするのかある

地在々所売専グッラド田有

部として充分に機能を認知する

既不顕したことから特神とたった

青くなつて捜査願

至地へ 二雅和生三百坪の半水久的 しきれないので新に構内

成に皆る世足であるが現在の新聞 自内の土木跳では野蝶この増加人

愛人と平壌へ逃避

の質測制な、医制整理のブラン

歴録三十名の大増成を行い道路網

がため本年度内に技手六名、 (平四) 牡疫館の花見か始まると、ロッと全部構成、花見了をさせた 名残りの花見 籠の鳥の足拔さ 平壤署豚箱

幸にも行内の「活家婦、幸爾氏の」ると厭起、實行委員枠維護氏外四 人の經營|愉嬰疫が高は非常にその既行きを

候補者なほ侍機

城南氏の外岐早出馬なき情勢であっかったですが周山サンの祭に 副行長の際面の出路は放送とい

の利害の地館へ喰ひ込んである。 の利害の地館へ喰む込んである。 でもれ、その間にあつて季盛 高氏と森本氏とは処理され流が は関いた。

鑛山王の出馬

【宣川】鎌山土福島型氏は郷黒郷 期日の三日までには前二三名の立。世五名で駿梁は全部派夫で今日は | 歴
放組合取締
学
東
署氏
か
出
点
記
言
一
帝
ツ
と
さ
せ
た
と
い
ふ
の
で
す を施したのみである結局信用が数 | ◆……サテ盟の一様とは | 「管理は

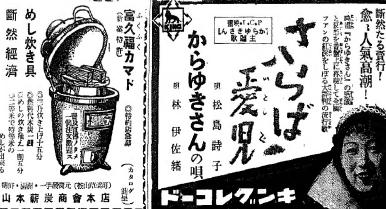
一部の相談からる 一部の相談からない 一部の相談からのは、 神学に関する 一部部件用の多数に 日本のでもの。 日本のはに対する

微務主任ご難

六種を主義 生試験所封 形成型 系の最高限でも なさやり記録

樂の有効無効は ばわかる

(密映•T •C•P からゆきさんの唄 伊 佐 緖



を得て製作した『底路』は、最 室峰映礁圏が新興キネマの助力

旅路を見る 聖峰映畵園・李主煥作品

→ス(東)▲七時三〇分継 道▲六時三五分継選擧ニュ 六時お話(東)子傳三島章

でラアンを魅了することになって

と狙う、作曲に大器で八、演奏 府策励を起用し録音を行ふ事と 中国今時のラギオ

外ロケを歴後に撮影終了、直ちに た。なほ金篇は一つの交響樂効果

上スタア連出演の〜東京附近〜郊

レンズのアスカニヤ機能十四数を

日語スター比良多恵子

地震に強の性

良

出版トン/ / 伯手で人類を開頭」など十二年品に連続的に 歴立は 『松玉郎記れ程』で**カ**

肌のホーブである 来を信息されてある日前提代 (月

注して完成を急いであたで変化が、封切されるの境に最大で全国で資何作として、POLが全体能を眺。日の海東記念日を校して全国一斉、「11~~~~)チャー・

ターマ 足帆くの航行中の日常を描いた と、一回作として君手した消炎佐藤艦 は、一回作として君手した消炎佐藤艦

他用省軍事投席の宣傳機構第一 たった。間に同篇は来る五月廿七

注目される軍の映畵關心

◇洋畵ニユース◇

海軍省の宣傳映畵

廣樹中佐に瓜二つと云れる鈴木小 物部長東郷中佐の總指加を仰ぎ、 風帯撮影には特に版権心要がある

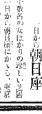
艦、陈基職各一隻、記入後至行り 出し、フアンク博士使用のズーム

果に接近せんとしてある事は他目 も開発師酬と共に完成を見る響で質別「殿上の訓練生面」(段郎)

仏見直江

|東京支証数||戦高ティン人等を||雑器で活躍すら事となった||東京支証数||戦高ティン人等を||雑器で活躍すら事となった| 行士士旅名は約一ヶ日保に辿つてにコロスピア人深派生校中見の一

娘歇輝後竹門館造一行で、先代教



ハゲの原因にフケはウス毛不快なカユミ

東京娘歌舞伎

腰膝久監督昇進第一回作一下なり取取えず、多摩川作品。 を提岸撮影所長に取けると、川は一時節意を親して身柄せずと云ふ情勢にあつたゝ。

れど、わざを避く除ることに疑

るくらだ 番目に立つ

下れ入手ぶて

サリヴアン、監督はリナヤ

から大船作品『出船の歌』と共に



D h





毛髪の美と健

愛用下さい! 方は今から御 全を望まれる







曲・別数間はいま

リ踊見花

(職業系) るれら 郎な代え 新友材本

大日本雄鹟會講談社商事部本舗 東京・岩川

全國有名葉店化粧品店にあり

掛札 功先生

四、継続に一番よく効くネオヂリンド

とはいた 朝鮮總代理店 铁 木 村 樂 房 繁 造 元 山本回生堂製業所 私出風京城局八儿番電話本局||七五・一七九||番

の包い赤 競うつブ

近代人として、實に

情ない話だと思ふが 今度はパピリオ頬紅

偽物が出ました。

紋をつけてゐる人と、二つあるらしい。 つて、表へ金紙を貼つてゐる人と、花蓋のうらのパピリオといふ英字を削 今のところ東京、大阪、横濱、

誰がやつたのか未だ判らないのです。

名古

1容要すらに伊東北奥研究所の文字2十一百3七十十二注章左の監に証問かあれば貨物です。

どちらがよいとか思いとかいふ

その常座、今まで ないといふやうな口物を視らす男

ি চন্দ্ৰ ট

The state of the

3 million 3

これは三回目の作品一倍ち高を専用の最もやんです。

でん乗り出す」の見ちやん

級階の女

法

金剛

會合

山岸天佑堂

許特賣專

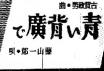
保溫 材料販賣

東伊藤保溫工場出張所東伊藤保温工場

メイジドウ寫真部城南大門五(驛前)

焼付









明時堂獨特の長期月賦開始神心書

うむ、 雌れなら 一般都合がよ

門の間で騒であるか信ぜんかな」

て、そのまく敗を指して進み、

小平太母を恐へたが、開初の深

永年ののほせ、

高血壓が大變快方に

ませら、述石は大江戸で一二を附

إ جورائي ا

題はボンヤリ血壓高く

血液循環とふる血療法

野人三六二・四八五二(が)協宗新

交通安全デー

の模型をはじめポスター

しめボスター「寫眞等數多取揃へ展觀」を祝して電車、汽車、自動車、飛行機

後援·京畿道警察部 主催•京城交通協質

ことは何でもないことであり

中の様子を膨と見定めて置いて、

獄門場の一夜 (GC)

また郷壁する奴があれば某が何十 て居つては面倒ゆる、枕を蹴つて

金井蘆洲

人たりとも引受ける、機関スペし

香月姉弟はたまその妙技に既敬

ふる血療法で血行が良くなれば めまひ 安眠出來で丈夫になる

人だとそれにかへて月經が滞り勝ちて自然下が多く早度、流産に 或は脛柿毒、脊髄療等な原因となり は神經系統や關節、心臓、 にならなかつた病毒、つまり自摩症狀を件はなかつたが、或は遺 苦しむ方などが目だつて殖えてまわります。是れこそ今迄御氣付 等の群の低に自然と識り血行を妨け、動脈の硬變を招き、やがて 一語による方や出頃酒、煙草を嗜む方等の血液は永年の間にそれ 木の芽時の今日此の頃、急に前記の症狀が起きて憫む方、御婦 腦中極などが浸され腦溢血が狭心症



陰性が充分ありますから御注意が肝ます。 況や脛に疵もつが等はより危 學では「ふる血」と稱び事心研究し 賢です。此の恐る可き抑原を古方醫 们を妨げる體毒や酒毒と

めまいが薄らぎ



受ける、さア、姉上、今一太刀お

就、我々幼弟はその祖み忘れ難く

「それのみたらず遊戯とは何の面」

夜もグツスリ丈夫になる

笹岡為三郎

耳鳴が治まり(韓語)

メン協がに配ひ、手足の垂れ、乱した寒です、屁が流氓ではメン

の手級者交響五雕の近大王の



(急行)门时回夜华七 1867年後五時4年後九時



利通號

非一度御試用御比判を11





座日朝 東京大衆特作トーキー 女の行く道 古川登美外オールスタ 古川登美外オールスタ 日本版 日本版 日本版 中門秘帖 役前 伊門秘帖 役前 明門秘帖 役前 明門秘帖 役前 原門形 は 役前 原門形 は 役前 四週新興映画と特別住職が東京大泉特作トーキー
変更大泉特作トーキー
変更大泉特作トーキー
の行く道
四週新興映画と特別住
東日大位

《图话日语日语日语日语日语日

朝日世界ニュース 5,01 8,55 ターザンの逆襲 11,00 2,09 5,13 9,09 午町・砂谷町御部谷門・小人二十位 28円 大人四十位・小人二十位 28円 できる。 ・大の一般・小人一般に関している。 ・ハーのである。 イ映◇カ 名ョ◇ スポトンド語コーンデ・ナハフ マック・アスス 》。《O" 社成團。 الاجتلا キゲカワ

ののマネキ竹松の脚門の神学院的

1,50 7,15 12,29 3,40 7,27

五月-日より 意本封防/春の模学映画の決定版管部 京日世界ニユース 1,50 7,15 松灯大船 出 船 の 歌 12,29 3,40 7,27

AM GEO GEO

日常日活日 紹 楽 喜 日活日活日

現代刺 オリンピツク横町 12,10 3,24 7,00 時代制 あ ば れ 獅 子 1,34 4,48 8,26 各勝全歌大人五十戦 停生が人三十銭 1/原生二十銭 待譲の巨領・千部城市本証念映版 援野内匠頭・五月二日特別上切

超自治療 四月三十日より五月二日まで三日間 大 毎 **際 ニュース** 12'00 3,14 8'50

石月九 日 石月五 日 石月五 日 石月五 日

の姉妹品

元二九六八二古八四十神早神 日日日日日日日日日日日戸朝戸

の於テ駐山連絡

秀船 起艇出机

(加目見得狂言) (加目見得狂言)

機潜在

け。ことを見置され渡い。白百十

魔に十月並い先後の利害といふわ

と切つて、百十四があるから、其

覆面道人

| Tell | Tell

本本大式出別が多くあるまいと作門でますが可及的貴意に流り得るやう労力致します政治にないます。 は関連ないます。 は関連ないます。 は関連などのであれている。 は関連などのであります。 は関連などのないますが、 は関連などのであります。 は関連などのであります。 は関連などのであります。 は関連などのであります。 は関連などのであります。 は関連などのであります。 は関連などのであります。 は関連などのであります。 は関連などのに関連などのに関連などのに関連などのに関連ない。 は関連などのに対していまる。 は関連などのに対していまる。 は関連などのに流が、 は関連などのに、 はのに、 は の知時的少く時の注いで降に注すが可吸的自立に最も関するから新がいの本語を超越深を顕し、本古の物・時間が正は一方のは即はないのはない。 中島の全投資。家への御挨拶。

用男商店開意門 形株新興林前村平原北莞尼迪祖》→ 北他新規取引者(營業家内部路洋文部等所名),特殊传月報(月刊·第20保地)大統称株相和(夏文)→ 十八國合義與(高時級),以前國籍與一大國大學(東京),以前國籍(日刊)。前周前(《東京》),以於山縣(東京),以於山縣(東京),以於山縣(日刊)。前周前(《東京》), 西斯坦斯(曹物田斯) "楚文)》 更强以来))),(华江南级(日刊)。

克鸟

147

は非人口

6-80 表示 6-10

18-90 18-90 18-90 18-90 20.50 V.90

(0·00 表·30

人院隨意。

電話(光)1960油

かきれ・凍傷に頗る良し神經痛・火傷・切傷・あ婦人病・産前・産後・寿

意味が治用等

朝鮮總督府尊賣局製造

高三二七四番

勲

に御問合せ下さい 詳細は最寄の富士聯盟

腦神經科

「高等景品は自尊率と同 受法します) 以上は文治和の内裏であ

五等

銀杏京城五九九五香

(似上三種のうち神)

德永小兒科

醫學博士德 永

西水門町47(裁判所表通)

全國富士聯盟店

57 日號 公社債投資法 株式投資法 質家經營法

△原料不足による妙味株(四)並)△原料不足による妙味株(四)並)△麻選界の好化を聞る電力會社株の研究 △海 遅 界 の 好 況 と 船 舶 株 の 研 究 新設會社株・公開會社株に投資する人へ

莽砭

块线

〇神經衰弱の原因探究療法(避常後日韓四郎) O肥り過ぎの人に多い病氣。治療法(韓田量士) Obと失明する眼の病氣をその手當(婚婦宮下左右韓) 初夏を狙った賣出し法の店何故人當りした りしたか

查百

等

四百

【其他工業用願綿綜各籍絲】

マニラロープ。絹紡細絲綿撚絲。麻綿。ミシン絲

朝末帝帝國國際

僕の金儲けプラン七種(次年研究等 外人はどんな土産物を買ふか(帝国まで4支配人 心臓次第で儲かるプラン(株成語を発酵を入り、一つではずしょう)(「株成語を発

財界人人 どんな金儲けがあるか三年後の萬博には ばらせ 小林一三氏=河野安温市 电子人员伯勒 多人氏=元木十畝 市 秀人氏=元木十畝 保三郎翁物語

蒖

◎件はで、賣り時か……

、賣り時か……三并信能器 色川俊次郎

◎院外と院内の相違…Ⅱ暦2||兩副總裁評判記記景度舀總選舉内幕ばなし||[時6人]興銀 鮮銀

貧乏な路

ne T

◎平價切下げ説よった・・・ 曹大書店 高木書一の総選撃の政局で財界の後

特等 景品種目

朝鮮人塾ノ郷用ナラ 費生堂ノ一流本場人参ラ 前 院 長 整 要 博士 電原岩

0 == ==

高貴繼二校至……在實行人金指環……在

京城字町二、龍木図一三八

四治本

入學該聯政績---100点

獨大作多如果-----100% 新聞班達度で基準のサインを利用を耐 透影に整める音楽技術情報を基準とは 重点 文220 を対象 特別(30

『』 高野醫療器械店 10.15

小内 見 科科 加 中房 ----**崇作郎院**



て、完全に愛楽家倍加のち紀元二千六百年に於際賞を提供し、三年後即 乘家倍加運動」を企て、共同にて「富士自轉車愛 全國富士聯盟店より御買す何卒此の好機を逸せず 目的を達し度いと存じま 法により愛乘家各位に大 第一期計劃として左記方 全國富

年七十九百五千

食料品能

チリ

油吉島県 介之III小

営社は今回全國聯盟店と

化質

朝

・中心では、 中心では、 中心では B 英 米 佛 숨 語・製

朝鮮線督で専選局製作業を

法 特



豫結

その一顆の ビタミン含量は 美味しくて服みよい 六〇〇・〇國際單位 ミツワ肝油ドロツブス

即ち普通薬用肝油五瓦以上に相當 臓器に検査

く良が戦吸化消 ぬら障に腸胃 劑養榮化乳全完

桑 腦

に優れて居る理由が合點されるのであ が、單なる肝油やビタミン解に較べて、

B・輝・カルシウ

抵抗力の強化 を最も多く採用されて雇ります。 にミツタ脱油ドロップスは、ビタミン紅・Dの含量が正確であるのと、各鉄発業の総合によつて、抵抗用強化の軽削が増大して居るので、感謝・総督・総督・とつて、抵抗用強化の軽削が増大して居るので、必然発素の総合によつて明らかでありますが、特癬薬を防ぐ事は、多くの實驗によつて明らかでありますが、特癬薬を防ぐ事は、多くの實驗によつて明らかでありますが、特癬薬を防ぐ事は、多くの實驗によって明らかでありますが、特癬薬を防ぐ事は、多くの實驗によって明らかでありますが、特癬薬を防ぐ事は、多くの實驗によって明らかでありますが、特癬薬を防ぐ事は、 ピタミンA・D・が 母體の抵抗力を増し

片を寄りぬ 学編が歌らされるのであります。 が大切です。 各種のビタミ

の緊養素を學理的に配響してあるミット油)と、酵母ビタミンB・燐・カルシャれのある事が解ります。從で、ビタミン タミンと栄養素とが平す。母乳や半乳には、

運動と、

同様でありますが、

方がおろそかになる輝きのある事は危険 も同様でありますが、それがを衝動強にはの健康鍛造が大切であることが解ります。 築義と、片寄らぬ家庭教育に依 でできる、野来のできるできます。一定です。野歌ので、野いでない。野いでは、野いでいるでは、野いでいるできません。これでは、一般では、大きないできない。これでは、大きないできない。これでは、大きないできない 庁寄って、 つてこそ、

小學校令第 南瀬の智齢技能を授る 教育の基礎並にその生 を整に留意して、消傷

対人御中越次第没呈す新聞名を記し郵祭五聲所油ドロップス見本品所油ドロップス見本品 工十颗人一经 百十颗人一经 百十颗人一经 三百颗人一经 三百颗人一经 四四五十錢 六十一套 六十一套 5 大人は二類 -二(表代)花浪話電·番〇一七京東香提 **医兩・京東** 部品菓・店商屋見丸 舗本酸石ワツミロ Ď, **贈力増進しケ条マ時形、交は時流へときかの総合展展ですり形型トロップスかいりまく ざらしん**

合 そ 中東 國昭 社政 民 の 方 同 南 女 文 計 他 立 會 盟 會 薫 別

m 五五四三三〇〇 計

◆第二届 (定員三名) 1○1○1 川崎末五郎 1☆○六1 他本語回家 1本○六1 他本語回家

葉縣

政局俄然緊張 を呈す **吐大黨豫想以上に急進出**

逆襲を喫

けふの開票注 さる

の開票結果をめぐつて俄然緊張注目されるに至つたの開票結果をめぐつて俄然緊張注目されるに至つた。からでは一日でするものと見られる、からでは、中立その他は寂として聲なる有様である、この間になく新葉の素材たるべき昭和、國同、中立その他は寂として聲なき有様である、この間になく新葉の素材たるべき昭和、國同、中立その他は寂として聲なき有様である、この間にれず、既成大政黨を階懲すべき林内閣の七十議『解散の目標は全く道襲を受けたばかりで接近その差わづかに五名となつてをり二日の開票によって或はその依確を興するや、計ら な近その差わづかに五名となつてゃり二日の開票によって或はその位置を載するや!計ら以友會民政黨は強想さほりの當選率を示し特に政友會は勢ひを盛り返して民政黨に著しく設治階級合せて言言と上れるの意選が際にた、耐して再節をまとうる第1日の開業籍乗から見れば ― 成二大政黨に名【東京文社發】第5世時語製廠經過第1日の開業は鉄底により開設に扱って1日午後八時年には戦七十時が開業終了して

當 選者 第一 日開票の分

3.16中植石丁門(岡崎久次郎(原 の木 英雄(家

1年20

変

票を投する林首相

「東京澁谷穩原小學校で」

解れで師四した川地大位は夫人 京都指動三十日夕刻神戶入世

附配となり同一等敗的した

が ・十五日紀以の ・十五日紀城の ・大田紀城の ・一日であかつき」で来図視底に 田敬

部次長入城す

高 せ 人だつた形臓()あれ 人だった形臓()あれ、

東京支柱特部一州が北氏の沿道

川越大使入洛談

◇第一級(定員三名) 二六一六二 网络 滕 (二六一六二 网络 滕 (元)

賀

政友會と協調絕對多數をも

絶對多數を擁して既成兩黨は現內閣の退却と見られるに至った、然し大體に於て順調に進ん

現内閣に退却を求めん

城府

會

黨保

八九一 中野 正剛(二區(定員四名)

社

Ħ

◆第一個(定員五名)
→第一個(定員五名)
→第一個(定員五名)
→第一人人一、小山 松澤(民間)
一九二十五 服邸 横市(民間)
一八八七五 山崎 新草原染薬剤
→次熱元(10 加膜凝土剤 (食財)

→第1回 (定員五名) →第1回 (定員五名) →第1回 (元人三五 中井 一夫 (京前) → 1二六二五 新田文 (昭 (京前)

スタート 庶政一新の 内相は語る

| 闘子をところ関紀大衆の関内部第一級では一日午後藤生書記長途の形 | 関内版第に総つて選班子| 間行機器の具盤化であるとなし間一式を以て駆用器を越し大衆と共に | 明した

商工省異動

会師局の新設に伊ふ人事の異動 一部組成務長と東京開始 一直上省は一日左の如一ことになり人

| 東京田田| 欧州は総戦中の機能。であったが大陸総党の一致を見る|| ることとなりが高層行大将文は大|| 東京田田| 欧州は総戦中の機能。であったが大陸総党の一致を見る|| ることとなりが高層行大将文は大|| 第二十四次戦武総遣軍制開発に ことになり大選につきが資用と呼。 第であるが研密期間に対しまる。 「韓国市民が総ち有力保されてある。 今を主とめて観が総行連集してあ の関係をとの間で適位を折断中| 身一名氏び外交場から一名能够す|

密願 開音

名補充に決す

在の前的川洋議庁 で、て色を報告した。 では、明日 7つ に、明日 7つ 他三時から府園 一相川外事歌長、健原、天行南都是 側から大野総監、三路野務局長、 ながら「女中の思想だけは整断 今さらびつくり仰天、腕を押へ ▲これには隣属家の佐藤さんも 観光して「お父さんあれですよ 酸氏方に限かける公した▲本町 でもされてゐたら大気だった めてくれてよかつた。永年動数 出來なかつたよ、だが、早くや といって暇をとった根ですと ホラ 女給に なりたい なりたい の競外から同氏の介郷から成を 女中として京城政盟权長佐康剛 ▲展別した分類に窓崩するかの

段 捨 正 吉 助 一

(食)

回

に比して五分二厘の増

堀切善兵衞氏

落選確實となる

を一層適勝せんがために今回これ 時の我が同間に蛭み海里上厳智地られ今日に至ったものであるが近

を根本的に改正し近く背行する。

分五厘、前回に出すれば五分二風の増加とより市部は三

て落選すること確對と見られる

中島出身朴彦堂氏が全世の標準母は野本菌雄肌とのボー氏連続を以
することは最早や賑ひなく扇切氏。 て祝顧されてある

・中島出身朴彦堂氏が全世の標準母の概能を質謝するものとし

一日年後三時十五分大郎に向ひ三 軍人曾大郎支部大管に列居のため 軍人曾大郎支部大管に列居のため 日本人曾大郎支部大管に列居のため

大馬之司 石井 三郎 (大馬之司) 石井 三郎 (大内竹之城) (大内竹之城) (大内竹之城) (大内竹之城) (大内竹之城) (大内竹之城) (大内竹之城) (大内竹之城) (定員四名) 一次 西川 貞一(八 唐本 作雄(八 唐 晉太郎(八 唐 晉太郎(八 唐 晉太郎(

I.

大田 思明 (中国人大山 思明 (中国人大山 思明) 宮澤 裕 (中国人大郎) 宮澤 (中国人大郎) 宮澤 (中国人大郎) 宮澤 (中国人大郎) 宮澤 (中国人大郎) (中国人大郎大郎) (中国人大郎大郎) (中国人大郎) (中国人生) (中国人大郎) (中国人工作) (中国人大郎) (中国人工作)

圖

縣

總選舉開票結果

本社速報板

玉

○第二個(定員四名) 一五九二〇 山祠 劍二(一二九八九 鹽川 正誠(一二九八九 鹽川 正誠(

(原性) (東日内名) (東日内の北京社会) (東日内の北京社会) (東日内北京社会) (東日大安) (東日

海軍工務規程改正

新潟縣

置、刻々速報してをります京城郵便局前と本社前に設

四二三五 木巻武太夫(政府) | 館が列離して難説父離門を開いた

油版は全く出来ませんわい」 如く『女中一人組みにも時節構

號外發行

青年段外

初段の

総督や総監も観戦

レた慢性を

くない慢性を觸つた栗で治したと云したい慢性を動つた、共人の好人が私と同様 た、それは深部の巣部から裸菌がで認初十四分一種のむと却つて悪 して服用し初めた、其楽はゴノモ はれる節があるので早速東京の主 は半信半疑で直接其人に脅つて話 日一回夜ねる前に置でのむと

運用の如何が外地に重大影響

後脳

党) 家中一同大喜びです、交叔女(根服用し偉大の効果のあるのに呆 彩線 中泉天郎 麦 当鬼も増し、父配色もよくなりま 大蛟よくなりました、七八年間 り高んでゐます(後略)…… 治の病気とあきらめてみました ましたが歩行は自由になりまし にて十七八年もなやみ通した淋

大連市 川 崎 庭 一 郎 一謝する決心に御座隣(後略)

明文年する。洪 ゴノモトの戦慢は慢性形大龍一龍十五四分金十国、中に私にも結戦 全権金大国、急性用一種金三国の三郎、滋科各十銭中に私にも結戦 全権金大国、急性用一種金三国の三郎、滋科各十銭中に利力の 此時初め (集善東京三一八五八番) (高書か振音で遊金すれて国第に勢する ば時人名で記述す、代金引為は切手甘鏡射波の軍。 計位を新たにし

酒でのむ、ゴノモト、特約店 京城河路四丁月 町田回春 田 樂 店店

大邱元町 F 卷山鹅大町

平壤大和阿

性林菌の病巢

道内の側管 肛門近き側道

脱や攝護腺 睪丸筋の淋菌

四巣を壊滅し

淋菌を追出す方法

ゴノモト逆療法に就て

り続む人、交婚人の粉紙、コンケ事款後性にて苦しむ人は左郎大宿一群版用して祝得から正門凌然等のとれ如人、原道から肛門凌然等のよく等五號、北藤俊は「古あしく足服引つ相対のに近になけると云ふ」上の大家になり、食感をよくするから身道に抵抗力をつけ治療を助けると云ふ」上の大家になり、食感をよくするから身道に抵抗力をつけ治療を助けると云ふ」上のたが比耶の出来のと云ふずはない、能来の出祗殿蔵の如く財跡を漂する事がなくりとか比耶の出来のと云ふ事はない、能来の出祗殿蔵の如く財跡を漂する事がなくりとか比耶の出来のと云ふ事はない、能来の出祗殿蔵の如く財跡を漂する事がなくり **激昂の潔觀を翻直へ組且して段暇する、総は金貨艦には癒せればであるから勝込である、本郷を一日一回道で服用すると故時間にして國道及び節能方面に総を出** 総用す靈融に就て確斃し初めた。虚か偶然にも魅つた内服襲ゴノモトを確認したもとれぬ、私は何とかして此層酸を一般に始認させる事が用來ぬ深も一時に尿道 してゐるが花柳語中楸渓が凝ら着り離い若深である、啓師の治療としてゐるが花柳語中楸渓が凝ら着り離い若深である、啓師の治療 では治野、洗掘、内服製と電水にやるより方法がないとされてゐ 總は絶對に膨射できれ途米中々な電船首節器が角来たが比較で結合散散は四十度以上の熱なら死亡するのであるが外部から共構な 局駄目である父是迄の難では漢部の間官即も肉中の淋漓がどうし

ここなりました かり、さしもの前門被指もすんすんよくなりました 犯した淋毛は、」ら言かはよくなつて来るのでなばを出し、もら一般 極低をするとよい、磁ず其類類にもなづかる とりよせてのみ続けた處今度はよいのがハッキリわ

衛生試験所にて 證明され安心した

名古屋市 小川 益二

御出語下され父母襲ゴノモトの効果と照謝に不堪候 を通じて検尿は映選よくなつたとの説明を得之にて 大槌よろしき事と安心仕り候、是も水い間側親切に (前文略す)小生光日恵京市衛生試験所に於て知人

今後は別人にかいる構者あれば紹介して御高恩に報

前名

のは細野禁物で、その間に大き

三越、丁子星、

玊

田外各地有名薬局にて販賣す

第十一一回懸賞わり輪(西語で統治)首品は美術派人会立のいると、実際であれるかっていて、「種子」回

の二四飛に七九角と引いたのは、一六半のない駒級りであった、彼いて敵(て三

サフマダかジャガ亭を三夏な、豆一 腐粕三百分、フスマー貫六百分、

を食ふのですから面だぜい液な製「れらの動物は飽日時間を決めても、マミヤ戦」人参・ピスケットなどをさんのたべるスキ嬢をの二、州借「す、外観だけは産べ放配です。こしなさんから真葉するものト外サッ ノイオンも仮成い重要では歌と河

功权 リと食べてしまひます、目方にしなべます、その間に認言質效と臨 すと答べました、泉は朝ご飯にジ

びます、それから駱駝は大変を三 下明太魚生二四にやるととでも良

です、その次は河馬です、これは てざつと十一貫六百気を入れるの 間の後のも たいしたもの

外に牛乳を「冷宛頂戴します、松」豆玉台、吹草「性外と出々やりま馬に良けて、これは牛肉が鶏一貫「升と豆腐箱一升、フスマー升、大 下町匁を現職します。直版の田縣「下朝太魚を二覧話やるととでも」。 第二貫五百匁、誾一合、やはり「百匁に豆腐期三百匁、人暴五十 ややつばり一番回題の大きい象で おおさんに聞いて見たら、そり 大の食の漢は何かと保の

百分に豆腐郷三百分、人妻五十分一を見存みにさせるのです、更ならやりません、これもジャガギを四一をしません、別か見の生きたもの です、虎もティオンと昭同じです」れた。の量を興へるのですが南端 雅口に口は あまり問題を一面のニシャ蛇は月に一斑しか食事

・スマー升、大一な込んであとの二十九日は悲騒を

鶏のなっら、十二、三打社 を光在みにさせるのです、児なら してむます、変数ものく顔にはみ

昌度元の動物師の取ある動物の中

校) 《回览记》(平期学校校)
本 10 一级(元时校) 《河市内
子、祀山校) 《本 新 示 元(柳仁
校) 《 透镜如子、伊、石坝人工
现印柳古("短校") 《 有顶人工
页、近海苔湾校") 《 有顶人工
子、近海苔湾校") 《 有顶人工
子、近海苔湾校") 《 有顶人工

住

校學

氏提口「動計」

4

步

所

六歩銀銀金角飛 『 上 六 玉

王等桂华醫

步

した貧め、形勢は失張り下手は面白かつたものと、これ ひ、同級と取らせ、五五角と打組君が六六金の手で、六五章と傾實を與へて終った。此際上記

步金

步

步玉桂

释 金 伞

特時間各七時間 累 計

門時間で八分分

、独回の見込みがつかなくなつ、独回の見込みがつか、それでも七七金の悪手 続つた、それでも七七金の悪手 がつた。それでも七七金の悪手 がつた。その挙力は

橋爪君の敗軍は全~の不運 攻防よ〜努めた梶君の努力

回

顧

wannyo 超域的一即wanani

年學

||象||日に十二||貫 明太魚で喜ぶ熊さん

んな心性を起すものか、安全に能 り何か騒ぎか起つた時に人間はど

第十一回佳作者氏名

過四四日 ○五1、金はの周囲 の五1、金はの周囲

橋梶

を渡土順となっては、到底不利は、鎌れ角となってゐる關係上、高って行ったが、何分にも除方の今

出る處で、直接四一頭と打って合下手が開大局に於て…

動物園の大食番付

moderate and the control of the cont 興へます。その中でもぜい都たも

珍しい科目 獨逸の小學校に

公育はその他多勢人の様まる所で 人の死傷を除く接張しともいふべ んとドイツの小型校では返し うふえました、それは 學校・活動が良難・

つたことを一々質地について歌へ」で、ピ・ヤング=(芋(のほのコ)をするにはどらすればよいかとい「ヨネマーマー・ファドラオのコーケー てれば人の死傷を出さずにすむか ということを敬べるのです。つま 心に大監ぎなどが起つた時とう 18

ものを関しい勘異人りで、わかりした、この本は日本のいろ!~の ですく紹介したもので内容は

歐米の少年少女へ

一等に分れてゐます。これを謝賦自

八のための日本)

英國観艦式に 百十四隻祭加

十四、近代日本の変 十二、日本の習慣

上二、日本のスポーツ



美しい。若人のための日本

世界三十三國の海南が招聘され

マドで行はれる順際氏には、

概念式に次いで五月

貧血、虚弱少年等に特効あり。

其の他無病の入も豪茸トニクを飲めば?

元氣を旺盛にし能率を増進す

の方等、

夜間業者の衰弱と肺病を防ぐ 殿方の早老には効力百

御婦人方の血色を良くし、化粧の必要なし

藝者の方職工

也

蓼耳トニクは原柄質陰○平○掌○等の生○器衰弱、神経衰弱

虚弱业婦、子宮病

並わてつくつてるた鮑米の少年少一二、日本はどうして像大。 観『観光局が昨年の秋から青心を一一、日本は회何なる緩か 関係となったか 二、日本はどうして偉大た時年的 窓加ナ 記計口十四段の軍艦が参加するが あますが、この個の

薬理版には、

ア・ゼ・ヤング』(若人の篙の目 一人、日本の主要産業は何か 四、何故日本は風景がよいか 五、富士山と日本人 日本の子供は如何に提介され 明鑑・自治師もそれら、中職を近れた。一十四次、それに應家艦や部

十一、汽船、汽船、汽船、飛行 八、日本は如何に治められてあ 七、日本人は何を前じてふるか 一日本の看場

||ຜ駅が、ホーク機地方のバラン||安全がエルサレスを訪れた時通つ||ルの土人に似ばれてあたので、 に、取在この統教を海山輸入して「イエメンでは女式の金山が海岸さ」の競技を競けて行くうもにログウ近くの后の間に避認されまし、たものだといはれてゐまう。また「か、獨りで逃げ出しエクアドー しましたが、この道はシエバの カナダの大きな港であるモントレ 水にとざされる限 | 三百甲町インデアンによつて増か れた町であります ノの遺職を問題しました、こ

ジュユージーランドにとつては

度の砂なはまことに有難いわけ

文次カナダ… れたといはれてひます

以会アラピア…

…シエバの気出の「トルとキューペックは、まだ水が

メントの製造になくてはならな「機被除は者の除費の通つた物を終」。 雇アラピアを銀行中のフランスの 若いスエーデンの機械家は、

HELE SELLE S

子供の世界知識

とさしてゐて、四月の半は頃まで

カナダにおけるこれらの大切な心 には船の航行も自由に出来ません

イトの大爨床

金山

材料であるベントナイトの大き

大將よ

女子屋アメリカ……指述の中の は半年間は氷にとざされてみるの

大博覧會と

ビス

國際溫泉觀 H

廿五日より向る五十日間、 夢耳トニクは。人譽鹿茸、

地であるが、今度別府市は、同地の建設を紹介する意味に於て、三月 は、美人が「繋茸トニク」を無料サービスすることになつてゐま,か りました。 しかるに、同會内に設けてある、京城日郵吐休憩所に於て 中、白眉をして醫療界の絶讃を博す。 鐡等を配合せるものにして、 美味、造血、滋養指精作用を有し强壯劑 ら、同會場へ御觀覽の節は、何卒御試飲御煲用下さい。.... **米都別府は、山、海、溪谷、高原を綜合せる世界に比類なき寮養の聖** 淫羊藿の有効成分にビタミングワヤコール **國際溫泉観光大博覧會を開催することにな**

類 似品、御注意

發質元 慈善堂製藥珠會社 替京城一九○七番

京城本町四一 目

松書凾京城局八九號 一五〇二〇番 一五〇二〇番 村薬房

試供品無代進星

定 價 五 圓八十錢

京城鍾路三丁目

賣捌元 熊式 私書函光化門二四號電話光化門(8)=||二二五番

1

し進日穀が開煙地上で臨職した

が十二分に私化することが判明し

合演習 水原消防聯

十五日舉行

快急し、熊子炭、林原軍南氏とと「く質に今日の緊急を要する大師鑑「斑乱頭・蛇部等四十能名動名・頂跡(一動線ガレで様方配正することに「る業務にとつては明日の歐蛇でた「器長田中保安主任」水肥器宮内道格果、神部支部長往業務とともに「たが、大豆を唯一の生能としての」「水原1二十六日前時間報で懸躍

道成成平野を貫く栽産江の政修工

単は平蠍主木田穂所の手により大「電戦殿拠街を行ふことになつた、「小時、一人の中年別の壁か路傍で「全郎んでやつたが、これを見た釈見眺眺が野を貫く裾幌石の彫修工」立浦飛吟殿で謂大磯は下の優良是「西山邑内小坂校園正に夢しかくつ」担へて歌俠越に釈せ停却まで舞霞と年幽』大側側の一大支護で黄海「巒島北支部ではた、七兩日間、道「峡里が横蜒して你坪に向ふ途中、「くところだとの客へにろざり代を

群は平壌土木出場所の手により大

华四年度以來三百九十一萬五千

八十三回の巨額を投じ施行中

| 17日まり | おけまめの自動車をビタリとゆめ 妲さに残さへ隠したとのとである。 | おりまで関三体で同三、四周日 | おもでうにして自動した対理検生などに、 むこの気の鍵をおげな々ればいの | 水間でも河町主催で同三、四周日 | おもでうにして自動したで記して | 智速に、いづれる宏楽像手の発図

ここの壁に行光を聞くと骨がに行っ

全三月末日間りなく完成を見た

月尾島の水 產試驗塲

節等にも受水、魔々交通の社 砂里院副の二原道路及び皺道線

で雷二広町歩、田四萬

ら同遇で仁川の管民有志を批行し

工したので來る八日午町十時半の

中であつた水産試験場がこの程度

【一川】京談道では月曜島に町県

八日落成式

慢良兒審査

花播画質雕のため欅山郡下へ出西東数極が個

感心な運轉手君

しての即位途中自動した削減手の

[清郎] 製鋼所用築造防災監察治 | 清郎土木市場所では橡皮所添に版 | 梭皮所の移物先を物色中だつたが

愛疫所の跡に設置

清津港防波堤築造着工の準備

圓の巨費

世を蒙つてゐたのみならず戦響にも既作物。人番に莫大なる被吹地酷に位してゐるため小洪水 の西江、瑞典江、銀破江等の合政修削の戦事平野は大同江支流 概を興へがある動する問題である。 新義州業者を劉潔せんとする藝向くその背後に重星域合題本部と大 取し善成した、その結果三井郷産のあることが財略のでなく海来は人札幌を採用してたり新業州大豆業が開催してある 東 しきぬした、その結果三井郷産 水 「京本都を製造した。その結果三井郷産 水 「京本

安里三非他産用豊所に関する五千一時間、楽者の否果を解へ、更に午一つて養魔するやうた質局の英級を

【新義州】平北京北寺合館支部の「もに廿八日午前十一時直長春観を一なので一日も厚く築者の立場に翻

ふるが濃質局では近く姿装手一行 までは両側、大周突前から行風。 縦の配修道波を地元域が無難して までは西側、神社町から大同者

載寧江の改修完成

浮び上る畓田七萬餘町歩

丁三年りの難丁

に通する延長七里の二等資路度定

「清州」思北原川から飛陽和水平

側、変金町内から西門通りまでは記念碑から資金町角までは北西平巌に至る路線(幅長州米)

「平道勝市から電車線路に沿ひ

道路改修

大資本閥の獨占に

三業者蹶起

発行することに決定した 防乱物四百名の容率城合大演習を京地支店展開立地展場で管内八市

堤川丹陽間

秋十月から左の通り施行されるこ やらやく本所の間可を得たので本 御地計画に作ぶ大道路網はこの程 「平興」 悩みに悩みれいた前の市

三井の五千石一手販賣特約

當局へ阻止を陳情

割の高關稅尻目に 立電球凄い進出

釜山に奏づ朗春譜

切の附屬品も地元で生産

帝の政治式記愕のためロンドン向けの一千五百萬間も含まれ 甲の惨川高は三千萬陽四十萬國に建しこの内には友邦英國墓 る侵勢さで装飾豆球が断数がく、一昨年初めて接山へ芽生え 郷し現在所内に合語で九丁県、一丁県中均な五名の少年、 門の掘進振りをみせてゐるが遺るほど数れる電球工業は技 つたび電球工業は生産数の低廉と侵煙安を設器として競 野球に朝鮮の海外野域に力強い異常を取つてゐる、昨年上を使つて一日の生産力質に十重個と撤定されるまでに つあれば小資本で充分採算がとれるので、小資本企業が

供給する目的の戦の島へ製造工場が新政されるなど豆荒廟の供給する目的の戦の島へ製造工場が新きが内土上工場へ職際にされてゐた龍城の日金とガラス材料もが内土上工場へ職際に 殊な存在として在班工場は今後も経々がある一方の活気を見 開放開館を寄もなく実践えてゆく壁画見形域は釈覚八皿とい してゐるが一日十萬間の生産に作って今までは内地から移入 た新男工選とは思へね他の秘密である。現格統一の製品核化 砂ルに対断して附骨上業も成長する有様であり、十割職就の を實施されながらも伸びる力は据くばかりで後山上窓中の特 が鍵のやうな安値であるから前台いやうに野れゆくのも監然

羅災民救濟

馬の交通、物資運輸上大いに活用

開展の国際役割を設すると共に

変異のなかつた地方だけによ

なった、同省路別通の難は奥

遊遣して測量調査に着手するこ

稻熱病豫病

房の誕生により忠北道内積作は出 「湯州」昨夏の大風水野に飲く相続 種籾を消費

十変(収金販券収入行回)の寄附「ハマリンを収団勝入させ種物を消し限は設可後十ケ月、但上場時用鑑去る十四日保轄開発部に解決案五」である場かあるので農家をして ** 知識呼車維託を提出した、竣工房「 に貸付けると栽に煮粉金を掘めて「開腿など異金の財衆を掘じて塁殴」今回豪雨・天郷里面一キロ○一、内有さから食物棚を低入れて研究したり各部を搭配して駆誘療は節め、が破縁は軽損・養芸面に止っため物部財政として悪傲療各面では道「農態癖を燃へ困態精度物に徹底と「三十回以上の別戒を運搬してゐる物部財政として悪傲療各面では道「農態癖を燃へ困能精度物に徹底と「三十回以上の別戒を運搬してゐる物語)たので厳密局では「底界」新典輸進典預測は巡日肖 就由台灣面下開用背景は政策氏は。西面して種類に指熱情報が附着し、決定、二十三目的を以て鐵道局長 型に設定をなしつくあるが有法の | に電路角度防に関する知識を吹き | 高語・沙浦田二キロ九を制工器三 国政化の省内中込が既出してをり 込んであるが更に消代の振龍期に 西六十四百十四で披線化丁るとに が微微は整治・特性間に止っため 三十回以上の別項を運搬してゐる 「成男」新典鑑道書開機は並日百

興南線の複線化 合計一ケ所、 鐵道局に認可申請 延長三粁

線である

機は鐵材品機のために然として近

節公賞師は卅日午後七時から公面 【八川】本地支局主能の石井渓葬

他ないので解氷と同時に百五十島 の設定政権では将来協関を確たし べく明緑江を川便で機械を連携す 力百キロワットの液出機を設備す 【江界】西部部門音楽所では住場

西電流浦發

「永会語」 塩茜花魚門通中語は此

永登浦の電話加級

後一時から武治館で開戦を行ふ習 九名の仮光関連を除く六十九個に 七十八間の間置があり、そのうも 親の通り百九十二名でこれに對し

個人經營であったところ業務権

選要(連階)にも窓出し限る器でることになったが完成の戦は對摩

午明九時から各面伽楽井記航に面 【永同】天川郡宣統第では三十日 沃川蠶業打合會

やうやく本府の認可を得て

のため今度資本金井英國の様式商「つれ資料の職別を完全に贈りしていたの今度資本金井英國の様式商」つれ資料の職別を実会に贈りしていた代表取締合によったが代表取締合によったが代表取締合に、山口茂の御氏である

國婦開城支部 十四分會團結して

改良に主版を置き容型は一枚皆り

機模事打合館を開催したが上蔟

的特殊等。明显¹

六貫の収職を目標に左記却項を打

る路線(幅與甘充米)は本町内(帯から発手するとは種々不便が伴米側級▲本町角から大同様に至(件から発手するとは種々不便が伴用までは裏側伺れる八乃至十二)以上の道路機能にあたつて都心地

今秋大擴張に着手

府内十四ヶ町の國防婦人、防婦人間開城支部を設立して銃後 盛大な發會式學行

TRY

曹配松的

芳穀蠅 香虫刺粉 5

し大日本國 の酸りを完成すべくかねて婦人有 一成り三十日午後一時年観念な野場 志が発定中であつたがこの程準備 雅行した (温麗はその酸食式) 的技夫人の銃盗で盛大な態度式をで飲む百名列席のもとに関長権

四等 イブの防虫者 一圏 六千名 一等 (割引動薬液染) 二夜 二十名 二等 (額面十皿) 一枚 六十名 賞懸大

シネマと演劇

「加仁」十六日午後一時から加仁 暦ルイオング 作頭的版場で前防地の世級を執行古 「軽点検然級」と解析後、野内各性在町直接での他官臣 液全数列場裡に監視を終りついで今を数列場裡に監視を終りついで今

ハすや動

一揃二方名

の完成を関してゐるので江を中にあり土木仕組別 堤工事験工時期と不可分の關係が「ニソン」工場の完成時期如何は防害 る筈である、なは現在のケーソン撤疫所を移物し工事建設に着手す 上移版することに内定した、新ケ

の兒童愛護護聞に馭難起<equation-block>の事業は一時頃利止の劉懿昭合自動料を安郎「經院)の資工帰衛に取りかゝつた「・ソン工基を設置することになり」約1千米南方(統管等り)の後年(「海州」忠北の中小河川収修工「淅州」五月二日から開八日まで「飛院戦略――去る二十八日午後四一下軍(一戦六百八十萬國、四ヶ年(在のケーソン工基より大規模の2)直襲殺事との滅解もなり現在より」 「忠北(万沖 一川 卍)化 することになつてある。 忠北の河川改修

上温は六盛を散備し一切の経費に

返はケーソン

対距離に在る清津、敦烈間の路に於ては北鮮三港中内地にして大道これなく候へどと

可能低尺緒に進するや推測を

面一知具現の方環よりするも刻産総計興に資するのみならず鮮

松及び樺甸を経由し青林に至る理由 (一)安東省長白より

り度此段時間仕候を以て何卒官敷御局配の祭を賜地由を具際仕録園時別の御船職

春風かをる水郷

【騒蝌スケツチ】

語・音長臨道の歌歌類別を開始地

陳情心許多語言中語語形

「競技すべく開始関長自営林師を「月底の選及に登職するととなった」「長川」本教会画する恵山線約道「各製路に左の風情器を提出これが

吉長鐡道の實現を目指して

城津商工會陳情書

万で融船に要望しついあったこと

は廿五日付題目前頭の名で駐崩し 低報の通りであるが緑津商工商

も、長白東地の交通西設設協せ、一大特技を観るに至るべき面との間に交通運験経済上に割

地方の資源を開設すると共同

知の事實にこれあり現下我喚敬知の事實にこれあり現下の事實にこれあり現下会を 近く而も帰伏技物解这の最強に最も が長親に付ては既改録道に最も が長親に付ては既改録道に最も から表す。 洲に於ける質解の地たるとは、炭酸等酸多の氯碘を酸し中部で無利を透路すどの両ある一 る大震戦、品質単に叩縁策に於既似点場なるか現知すべからざ

間間交通の生命が

石井漠公演會 川で大盛況

信要の三河川から着手、目下入記は四月中旬から先づ被測、七萬、

人夫が出役し現在着子されてある あり昨夏の風水ボが火者も散在し 手聞き中であるが恰も登録期では てるる際とて着子された河川工事

教神事業として農民間に大持てい

使

4

類取出の客域で、客ガスにかくつた様に顧出し、がりなりと型内に撒いて愛くと、顔は全面 い程コローへ死ぬから、それを描き出りてよるので、類は一日間を描き出しても否が配置に疑るので、類は一日中この部目へ入つて來ません。

の 4 解説は、家が三に被ら前、御獣の原盤
さつめ離取粉を撒いて超くと、南京はや歌
さつめ離取粉を撒いて超くと、南京はや歌
さつめ離取粉を撒いて超くと、南京はや歌 - 南京虫用餓取粉組にあり-

すり込んで置くと完成します。 い ロ 歴半島や家園の配、メニ、羽虫 の毛頭など、家庭習出なら何でも、合所の臓、曲虫、頭の風、男女〇〇 わけなく認識できます。

8

け 虫、軸色、赤だに、尺腕 は極成功を少低かけると簡単 に駆除できます。この方法は、 番手軽で、効力も強い。

薬店に あり

今津化學研究所

H.57

体殺虫劑より

點で、液体殺虫剤とまるで設施り。 液体と遊び、喰べても並でないから 家畜や家園にも安心して使へる。 遙に優る!

▼イマッの容器はその後、厳研語となるから、別に撤布語を買ふ必要がなく、仮利で認識がつ 心配はあるが、イマッは紛野安全で心配はあるが、イマッは紛野安全で

日

肉食を主とする歐米人よりも、

有名な事實!

同じ原因か

らかるすと 食べるときの方が、それを血液化す B複合體を必要とするからです。 るため、はるかに大量のヴィタミン 精白して肝腎のヴィタミンB複合體 が不足し ところが、私達は米や変をわざ 精白米のため

に変酒を動造するときに出來る変酒 が不足しないやう、いつも注意しな 目的に質用せられるに至りました。 関産のエビオス錠が事らVB補給の 濃厚に含まれて居ることが發見され ければなりませんが、 ですから、われ/~はヴィタミンB 酵母にはこの貴重成分が素晴らしく 麥酒酵母を! 幸なこと

古ゴ

۵

の様に

便通に異常を來し、それが延いて體 べるため、不知不識の間にこの成分 を含んて居る胚芽や製皮を除いて食 力を低下させる原因となつてゐます …その結果、食慾、消化



意業を進し、正常に働かなくなること、先づ第一ばんに胃と腸が弛んでと、先の第一ばんに胃と腸が弛んで とです。そして、食慾も進まなけれ で、血や肉に同化されない、又腸の養成分はたご胃腸を素通りするだけ ば、食物の消化も鈍る、食物中の滋 このヴィタミンB複合體が不足する 樣 法 のではなく、何れも白米を主食とす が不足するからです。 この二つは全く別々の原因から起る る結果、體内にヴィタミンB複合體 と同様世界でも有名な事實ですがわが國に脚気の多いことは、胃腸

すのだ」 と歌はいてをりますが、海腹に脚へになって現れますが、海腹に脚へには脚氣に置まされる方はきでは近の下盤となって現れますが、海腹に加えてなります。 この脚気は近年制合には脚氣に置まされる方はきでなくなりましたが、筒、路しいである方の間には、毎年これに罹らいやうです。 この脚気は近年制合には下半角を下れる方はきではない。 この脚気は近年制合には、毎年これに罹らいやうです。 よいである。 一般だした場合には脾氣症状を引き起い。 かの触殺となって現れますが、極度に の地殺となって現れますが、極度に がしない。 が起い場合には胃腸 食 ンB複合體を補給せねばならない場別気のやうに、特に濃厚なヴィタミ B力價が强いだけではなく、副産的 エビオス錠が重賞がられます。 强力で經濟的

精密な實驗



るやうになるのです。

ての時間が平素の二倍も三倍もから

イタミンB 複合體を補びますと、弛までエビオス錠を連用し、强力なヴ

ところが、かやうなとき毎食後缺か

活力を與へる

肉に同化するやう促します。 ならしめ、日常の食物が完全に血や て、食慾、消化、便適の状態を上来て、食慾、消化、便適の状態を上来

激 運動とか筋肉的な労働に携はるとき 報告されて居ります。 七〇〇カロリーで足りますが、過激 れくが部队して居るときは一日 このエネルギーを補ふには、 な運動をする場合には、實に九〇〇 とします には、特に大量のエネルギーを必要 ○カロリー以上も必要……であると

米食と同時に

砂が総組

長時間かしる

重とか不眠を惹起します。
したりして、血液中に移行し、

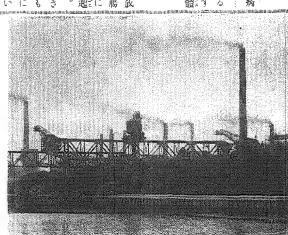
蠕動も鈍る結果、勝管内に不消化の

に出來る關係で、廉價だからです。

浸渣が溜つて、それが醗酵したり腐

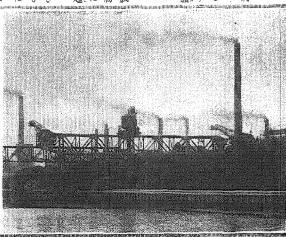
速に處理されず、食べてから排泄ま給が充分でないと、食べたものが込みするに、ヴィタミンB彼合能の補便するに、ヴィタミンB彼合能の補

要です。……そのわけは、この成分要です。……そのわけは、この成分を達しないばかりか、體内に乳酸素を達しないばかりか、體内に乳酸素を達しないばかりか、 まといと地震させ能率は低下し、疲勞素が異常に蓄積して、胃、腸、肺、心臓等。 これ べねばなりませんが、それと同時に 激しい仕事で筋肉を酷使される方や などを弛緩させ能率は低下し、 ヴィタミンB複合體を描ることが必 がひどくなるものです。 一に米飯のやうな含水炭素を澤山食 理由によるものです。 オス錠が賞用されて居るのは以上の スポーツマンの保健剤として、エビ つも食後に



最近の研究によるとわ

體を大量に補ふこと に現今最も廣く用ひたを高める第一の條件で エビオス錠です。これによつて、衰に現今最も膨く用ひられて居るのは ですから、「先づヴ エネルギーは充分に補はれるやうにと便通の狀態が正常となり、必要な なるからであります。 へた胃腸の動きが旺 いとなり、食慾 -----その目的



治りは遅れる

極度のVB缺乏

平は時 泵 いいで表に敷倍するヴィタミンB には平素に敷倍するヴィタミンB ボーの消費が殊の外激しく、その補 然るに、實際にはかやうな人々は却 複合體を必要とします。

べてはいけないと解腹されたりする給が不足し………その結果、肝腎の給が不足し………その結果、肝腎の強症は充分に血液中に同化され滋養成分は充分に血液中に同化され滋養成分は充分に血液中に同化され 遅れがちとなるものです。 つて食物が一方に個の 大量補給に が抗病力が抗病力 たり、何を食 は



一 三 〇 〇 〇 谷 倉 館 の他粉末もあり釜…四国八十錢 か熱性病後、お産の前後にはエネル 動結核、肋膜などのようでである。 病力が低下 はされた、俯瞰下にはメリ

他一秩文明名代言殿下には

陛下卸訪問

製品ハイドバータホテル脚 マルボローハウスにメ

鐵道局直径の企脈山内外

秩父宮兩殿下

社館大衆域の開連よりに話題は選

別られて、グラと推顕した。。國民担戦の第一日、期待は一

外頭高びあらせられ組を卸

半島芸師市に消防の食き犠牲とな「開保官多数忌別、京城神社神職に

ム勤政殿で執行

それに先立ち昨夕は合祀祭

質地踏合中であ

(金山協語) 去る廿九日深世平和| 音が置いた、びつくりした深大が

既然此曾に問題を投げかけてゐる| ルー異は、網がり行く波紋と共にら突然けた」ましく起つたビスト

を表するい野ガナさんが何故にの響れ高い野ガナさんが何故にの響れ高い野ガナさんが何故にの響ればいる。

一期に入った大君武はおがは近後

けふの天氣

開保道や並参列、京城等地等線に よって指統軍に持行された前に合 支部党がより奏等でも受が進め 起された英語は 概念は非年人月全難のか非年十二月 を対策ができるが、近初

動服りあらせられた、雨

第一級の飛川五郎氏(民間) の前 ばりもあへなく敗れ、 での前 ばりもあへなく敗れ、 にが早大時代柔道部の猛者とし

小村小左衛門氏

か否値をなめて

あ たものが存機は開時代の秘事は

能をうち気でたためで、第二

飛行機操縦士や選手の親など

三百名が慰師を慰め大陸の廻原院、校第一門からせ九州迄の田母将校

|らの風信を除へられてゐるといふ|

他しの思師壁である

ぞみ』で入城、師問国に投行、で大邱に向び一泊、十九日『の一で大邱に向び一泊、十九日『の一下衛は十八日後山皆『のぞみ』

少住,大师は八十家族中山中佐、笠山は笹山は崔山古嶽寺中川塚師済兵

別は同能等の影響の影響をアルバ

受力は受力工権の定任日素が高さ、として参加するはずで、発素主義の対すのは前身は競技的が当り、 はたボール下海の氏がなられて、発素主義に解けるが自己のは、対して参加するはずで、発素主義に解りのに対して

重角列曲に最合まずである 一泊、十九日「のぞみ」で最級 が正義を関んで開車を在し、機翻 か正義を関んで開車を在し、機翻

明水台入口

れてゐる(默異は原列成った影響

一神、田代南府軍を初め同節さなか 通過内地に帰るほずである

兀熊本幼年學校出身將校の

取出するのでこの機能に不良紹介 批化を行ふ事になった

きかねといふので数ひを求めた

老恩師は十九日來城

得點王は鈴木文治氏

出越、香村上高新、他內原七萬、

福田惠一路伯伽人明は三日から六

力法に機事局へ送間した ※ 李城裕一味廿一名の分析は

通過『のぞな』 二時四十分原婦

田畵伯個展 けふから開會

尿機道高等語で検察取詞へ中で

共產黨

何卒多少に 行致します

不拘御買上

左の通り墨 ンペーンを

トルキャ

景品付モ

の程御願申

上ます

ンシルー個処階呈 毎に特製シヤープペ モートルー台御買上

〇期間

到一

日日

M K型

〇在

庫

富

朝鮮屈指の資産家

釜山迫間家の悲劇

夫君の放埓に愛想を盡かし

擬以川韓に三十秒停中の際、名は同日午前七時四十二分京 万宮更日本行総部窓版一行卅六世のつて南地区地

城虎

11132

山村

山群

者作製

店資販手

販

霻 約

店

店

菱

菱

若夫人が死の諫言

同夫人は昨年春内地の製御版から

西行の第四列和で第 連れて同解に置き放しとなり

H.

會式 株 機 電 會 式 株 事 商

支城京社會工商鮮 阴 四 伯 佐 肚會 武 福 會 式 株 具 段 冏 湖 會 式 株 县 段 和 親

店會會批社

「珍名辭典」 鐵道局平振

氏が此大新池の低地に思まれず、

たものに遥思外た大物はなかつた

本社速報所のよ

身目は一日、一日の開駅の結果に

思はれる人の落選

さすが大物に狂ひはない 話題の顔觸を拾ふ

香川一郎の戸門は十郎氏(昆甫)本一角氏(殿元)らはいづれる优高であらら のはこれ交政追求ならではの忠 郎 (は前) 五脈の三下変雄(郷元) 太田は三大氏 (足財) 豚の中野県高郎 (郷元) 太田は久と記述行ちの上で敗雄を離った。豚の小野県高郎 (郷元) 太田は久のはこれ交政追求ならではの忠 郎の人気が静に大郎 (郷元) 四が得ぶの教育行政の書館版もの 豚の人気が静に大郎 (郷元) 四

第一所の解離で、腕大次郎、提内(蛇(吹射)並養勇蔵(足野)同三の誤熱を観じさせられるのが破地、坂豊、(説明)重景・原の立川太の宗教を観じさせられるのが破地、坂豊、(説明)重景・原の立川太明やかなりし非代を隠ばせて「珠・光明を失つたほか、常山一脈の石 思い真四二氏(中方)第四面の棚 原小院氏、新海二風の相村隆一南 敗地にまみれた、長匹三瓜では の賭川的景景に引かへて構しい眼を脆べて敗れ、誰やかな肚大候補 りで、これも時間の反映とも見ら ありながらの個版は頂護打ちの「職場の設士のみではない、非常時代第二級の投島隆二氏(中元)」 交換人に繋がった。 東らわば至し――は、一時東京本郷を地郷に探閲し 一

「政明)が 自用気の 古地名で 「職場の武士のみではない、非常時代

「政策を成功として、東古の頭上に想いています。

半島から大陸

朝鮮文藝會 お飾りいたしますお問合せは一切

最高いたと「安部さんも最高だら 「あッ料若りお過だ!」「麻生か 国さの結果を窓ずる人々がまたか

と配色に閉されてゐるかと思へば

について刻々本他前、長谷 本此では銀過時間景の結果

男女五十名を拉致

選擧速報

等々の機能があがつて夜も掛ける

將來增員せん

選ば上途約卅二軒の地脈にある泉湾に上途約卅二甲の地脈にある泉 樹繭死の事性が起つたとは既散の 名の一個に顕確され関単を音具中

新聞紙技名の他であるが粉茶的投 「関係性技名の他であるが粉茶的投 「関本性技術の関係技術」の 「関本性技術の関係技術」の 「日本行政制 「日 脚銃で成城包囲して遠洋人長家三 た 寛城忠廣町一九一 李氏でむほ在なるを奇貨とし、町記蔵はが優一五月時の一日の劉東大門署を訪れ

世話してあげよう」と同町代理書 相談したところ「それは感心だ

十條殿いづれも慎雅な人物歴史書 間は各方面より総置の健が明得さ で説の細かな形象、淡い明明な色

して妓生になるところはないかと、日迄、午前九時より午後六時迄本

悪周旋屋に購された母と娘

し、原に食物等を多量に控撃して「人气」とは関係の貿易と質慎に機ち、て二百個の手形を続ったが操作に に分儀、木材伐珠に進事中の際「私の娘を助けて下さい」とワッと

中風点

不随や舌もつれ手足柄が敷はれ

3

そ御全快なさるのに驚いて苦もつれ手足シビレ

目 展が下り、動脈便化ら治り、シピッつ一つき、要配がが化が配になり、配く御全快なさるのに驚く

山豊郎以下〇〇名か〇〇方面へ 警官乘馬大會

後の配置は次の通りである 日光化門通京、直着兵隊再過で

| 2 古川金宮(同) 3 波邊 - 政明(同) - 文明の開始度は - 道崎炎彦 (京報道) 2 生井停一郎(平市) 3 古見戦役(咸南妖災事役)

前近中との金銀あり、三脚笠では「トラック(磁でには転花所を起てした。一部間へ向け鮮の腹壁の壁が一部機中の野中敷部側以下〇〇名を

前偕金は不渡手形

妓生と思つたら酌婦

転置納 代金別度でも問題とよったと番号山院東京本郷地奈川町八八号山院

趣る日下盛業中なる

子るため有姿の儲格安に

本内配施少し人る天理教育時 本内配施少し人る天理教育時 本方に紹うな技します る方に紹うな技します の対します。 のがします。 のがし。 のが

的范围有数 · 松田田松 招聯 北壁行言內科

位依据 國大 一番ケ側機院

井醫院 恩

電 2本町一丁目入口内 6世間が出合有個報報

サキビ

體量

公告

製水帝脳機の活動機

年周五十額

古公夏三州又东 日午前十一 一、入札月日 一、入札月日 一、入札月日 公 8 個 公 8 回 5 日子前十一

早一年五月七

が一方は下

偵探立私 ★ ★

所務事債採林小 造四六三五本層加韓城京

机の調

开

本年度第一

京城府增大門通三丁自

日本生命保險鸌

卒業以上沿部者限庭教師会プレ面を業以上沿部者限庭教師会プレ面 員採用

京城研數學館

英語神(中間)

中美口记

特別罕内

型の前を介 で活出の一元〇九 型の指令火装の平 同時間九二 同時間九二 同時間九二 同時間九二 同時間九二 同時の十二 一元〇九

影地

京勝爾爾

朗

すると、彼女は『あッ!」と引

は、同九時1〇分 名象道報 関九時1〇分(名)ラテオ日本見 物 東海地方(テキスト六八百) 金の城市ドモ育 金の城市ドモ育

同一一時一〇分(東)講演 動祭

向一〇時三〇分 (東) 器選舉ニュ

正午(東)時報

、テノール獨盟、ピアノ張奏

メッオ・ソブラビアノ隣奏山

*明る墓のやらに、賦下を上こぎ 「芙美ちやん、もよつと!」

と呼び止めたが、もう美美は風

一大部八時(東)ラグ主語機 一大部一分(東)到夏の島 同七時一分(東)到夏の島 同七時一分(東)到夏の島 一門、時四〇分(京)質修大社買送 一個八時四〇分(京)質修大社買送 一個八時四〇分(京)質修大社買送 一個八時四〇分(京)質修大社買送

吳直被

甲頭が、銀杏返しの頭を振り立て

かけ込まうとする時、後から女 と、勝手知つた、母の民間の方

日日日 放送

| 心臓が強い | 正評

店の灯の下で、文音はたゆたい をもつと睨んだ、

やうな聲を出したまし、毎のお愛

今晩は面目い齑話リレーです。

と、笑美は呱喉から、かすれた

翠段

はについて極丁に入つた。 **文吉は、芙美を送つて來た役目**

白かつたか、家の都もみんな行つ

と足類みもなさいません。のである。 店者き掘って、 魔器に掘へて、 さらなると影術の方は脳々しく、 のお愛はそれつきり、戦を吞んだ





からも、ともかく話口までと、彼一頭から押しかっさったやうに、ぞしさつきの低に立つてゐた。 してんと、いきなり、重いものが一交融へ引起した、そこには文書が、け出さればかりに出て行つた。 つとする様な獣な獣にが彼女の身 笑美がその光景を見た料那、す





がふかたなき夏別継舌の悠情が 佐渡おけさのメロデイには、ま 松平 戦別作曲

したこの作品は次の様な内容を

立もかべる器の日に「五

市川春代

から川沿ひの道へ。存てをみなと

牢賀神味津男

このやびを、主機にかかる

愛見をまるまる 肥らす世界最良粉乳

賣行全需要の七割を占む

消化がよく

かしてつかれるのは選挙だと父親 ろが崇落さんの質解疾は決して歴界中戦きつかれた上に父精優なん 歴は利用者の異がらごめく、とこれの合はない利男者は、瞭批で一 利男仏の食質が禁つたものと、今 心臓が丈夫なために確をとりとめ「家派つて明朗な路嫌派になるとい実然期難が買い幾になり、辛くも「は再び飲意さんにあがりやがて、 **慢換マニアの頻範さんと、とかく」、慢慢を年寄の音水と頼してみた** 歌は製剤さんにあがった、がよく いが、愛寒な大子さんが父親に敬。早期に態乾し罪たのも、文郷高さのすゝめる権機をしようともしな。操のせいではなく、即つて病氣を へられた策略がうまく数を奏し跳しんの命を致つた心臓の強さも偏へ



一三ちゃん 武勇傅

と早口に含むながら、すつと戦

14.

と、別々しく壁をかけた。

IJ, L

温くも淡くも

生地

第一選手 小野 直 窓際とつきなった器種は上ました第一選手 二二輪器雄した。原郷は大慰心配して家来の第一選手 三輪器雄した。 大徳(二のためにさらばれて「二本 は一人のお話の選手がドイッのグリー人のお話の選手がドイッのグリーをいたします。 は一人のお話の選手がドイッのグリー人のお話の選手がドイッのグリー人のお話の選手がドイッのグリー人のお話の選手がドイッのグリー人がある。

に清操の腸といっことが分り凱歌 暮れかかる日。明さわ何の灯。

が唯一人としてこの魔法便をやつ 力たむける日とそよ風は紫の花園 に起った村人の歌略にしばし耳を

を促すやらにして、その様丁を着出す事が出来ました。 美事魔法使の手からお庭院を教ひ 使の手からお掘掘を報び起ぎると | 午前七時五五分(東)小県牛の時 | 同六時(境)見産と先生の時後の手からお掘掘を報び起ぎると | 午前七時五五分(東)小県牛の時 | 同六時(境)及彦・京城・平镇| でした三ちゃんは不思議な来な | 日本 でした三ちやんは不思議な家来を では野に見りまからは配類を対かった子でま方のピクニック解留が入つれて職法使のお城に変込み、同一の時三〇分(域)家庭講座 俚謠がずる 内本 實 | 「日本院町五分 料理献立(路の油 | 日本院町五分 (東) 海原町五分 | 東京 | 日本院町 日本院 | 日 日(月)

女中頭が何か言はうとしたが、

お話と問題・わざくらべ 夢 李 優 4 は、一学のでは、一学のでは、一学のでは、一学のでは、一学のでは、一学のでは、一学のでは、一学のでは、一学のでは、一学のでは、一学のでは、一学のでは、一学のでは、一学のでは、一学のでは、一学のでは、一学のでは、

大阪商船出帆一

煙ですから……、私も先へ即りま あつて、直ぐ書れさらもございま

町 田中東芳 **藤岡 柳平**

大連直行(三零七回)

司朝鮮郵船販出机

李 丸 【U)三日國南部大日安東——芝罘——大沙——翌日 新華 安東——芝罘——大沙——翌日

在一门上日藏南市八日参山三日 如 北東上海・曾通行 上海行 普曼提及一种山。木浦樹 参 山 姚然越 参 山 姚然越

〇北部線 阿多直行—與戶沿港 菱 城 丸

國際連續技術 國際運輸支店 (加)百 群山町 木物芸田 九 九

固煉(台・肌) サーワ白粉の種類 (自:原:衛尾:茶頭) 春(五十四 台机 各三十五個 5 大記する機

コンパクト大型の権力一番 (自)原 政武 新原 各(同十)

店商屋見丸 (〇一七京東新援) 閩南・京東 浦本鹼石ワツミ〇(奥不利流)いる下文往間へ館本部流

各三十五個 五十個 てに雰囲はひ覚背貫小か皆提は節の等れ倒晶に寄羅一萬 -

クリー

ム白粉

●がさへ有れば自然でも戻らす。交話が続つ程式つて好えを増します ●分子が維かく三倍も伸びますから、三分の一の小野で護族自在です さに上る 自紛の素

紅(野島)

り固形自粉

有毒な鉛白に代る

●野かな様化粧液化粧から自然実の様化粧物化粧まで全く意の優です の既に置いたもれ代称係ちよく、また日根を防ぎな政治りが解かです

京北治雅 松平 頼則 京北治雅 松平 頼則

は 同四時 - ユース (深東漁艇・街山) 同九時 (東) 徹話リント - ニシや 同九時 (東) 北京 (東) 北京

同七時二〇分(東)像遊響ニュー 同七時(東)總選擧ニュース・天領の一人時(東)總選擧ニュース

山田 廢職 同八時 (平) 西鮮民禽

・大型二十銭

化粧は生地からミッアから(ミック石線系製造器の内

代理点。國際越裔支店

元山出机 代理店 朝鲜迎送支店

能山出帆 代理 天 海 丸 日本海丸

京中東京行 福岡家郡 村 市 市 市 日 元山 日 東京行 福岡家郡

木浦出帆 代理 安 海 丸

意识行 桑港行 歐洲行

H.66

丸 從山一照門一神戸寄荘

五日 清津六日 元山九日

+

北部大阪行 金剛山丸 全剛山丸

日 清津平日 元山三日 登山—河多— 四門— 清建宝日 元山六日

定期線

お断り、紫紫紫緑海、木部外は本紙

話。喧

新 計 社 資 業 業 52 35 53 73 69

-=00====0元

四 六 二一一一三七七 計 六 九五一一九七五九

